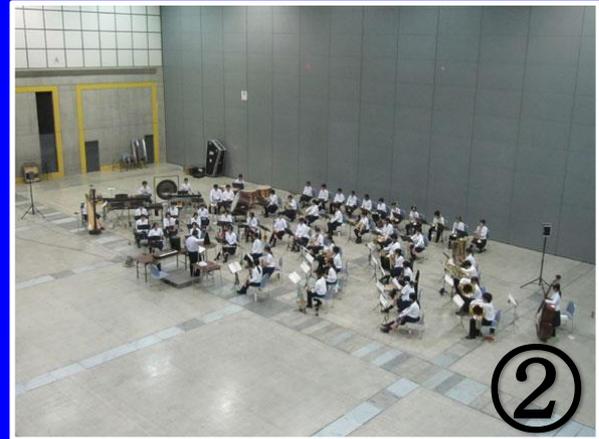


アクトシティ浜松展示イベントホール 社会実験 結果 報告！！

展示イベントホールで吹奏楽（合奏）の練習ができるように、モデルバンドにご協力いただき会場の環境を整えました。最大のネックは、会場の広さ、高さ、壁の素材が原因による**残響**です。



何もない状態の展示イベントホール
(第1～3ブロック)



ウォールでブロックを区切る。
残響6秒。音の打点がわからない。
(協力：静岡県立浜北西高等学校 様)



四方を吸音効果がある幕で囲む。
密室での演奏のような感じがする。
(協力：Brand New Jazz Band 様)



演奏者の正面の吸音幕を外す。
跳ね返りが必要な楽器に反響板を設置する。
残響**3**秒。
(協力：静岡文化芸術大学 SUAC Wind Ensemble 様)

(※残響は指揮者の感覚であり機械で計測したものではありません。)

今回の実験では④の方法が、演奏者にとって演奏がしやすく、聴衆にとって聞きやすい対策であることがわかりました。しかし、バンドの編成などにより、対策が変わることもわかりました。今回の実験はこれで終了いたしますが、今後も調査を重ね、より利用していただきやすい環境を整えてまいりますので、ぜひ展示イベントホールをご利用ください。実験にご協力いただき誠にありがとうございました。